

社会科シラバス 高校2・3年

1. 学習の到達目標と評価の観点

	単位数	学科・学年・学級	使用教科書と補助教材
(科目) 世界史探究	4単位	第2・3学年	『高校世界史探究』山川出版(教科書) 『プロムナード世界史』浜松書店(補助教材) 『世界史用語集』山川出版(補助教材)
学習の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・資料の読み取りを通して真理を追究していこうとする姿勢や、得られた知識・技能を実社会に役立てようとする意欲を養う。〔Science〕 ・世界全体を俯瞰するグローバルな視点と地域の問題を掘り下げて把握するローカルな視点を併せ持つ柔軟な思考力を養い、それに関する自分の考えや価値観を発信できるとともに、社会の中で自身に求められている役割を認識する。〔Global〕 ・探究心を持ち、物事を論理的にとらえ、現在世界各地で起きている問題を歴史的な視点から読み解き、よりよい解決策を導き出す。また、その解決策を実行するために、他者の意見を尊重しながら協働できる人間になる。〔Liberal Arts〕 		
評価の観点	<p>授業に前向きに取り組み、「なぜこのような出来事が起きたのか」といった疑問を持ち、知識を活用し、他者と協働しながら、その疑問を解決しようとする姿勢がある。＜主体性・多様性・協働性＞</p> <p>世界各地の歴史を学びながら、それぞれの出来事を比べたり、たがいのつながりや影響を探究し、自分の考えを発信することができる。項目をただ暗記するのではなく、「原因→経過→結果」という因果関係をつかむことで、社会を動かす躍動感を体感する力をつける。＜思考力・判断力・表現力＞</p> <p>諸課題の形成過程について考察したり、資料を読みとるために必要な知識・技能を身につけられている。＜知識・技能＞</p>		

【点数化が難しい課題については、観点別評価とする。】

- A：「十分満足できる」状況と判断されるもの
- B：「おおむね満足できる」状況と判断されるもの
- C：「努力を要する」状況と判断されるもの
- D：未提出，未実施

2. 学習内容及び評価方法

時期	単元	学習のねらい・到達目標
第2学年 1学期 中間まで	第1部 第1章 文明の成立と古代文明の特 質 第2章 中央ユーラシアと東アジア世 界	<ul style="list-style-type: none"> ・文明の誕生について理解する。 ・古代オリエント文明とその周辺の文明、南アジアの古代文 明、中国の古代文明、南北アメリカ文明、各文明が発達し た風土やその歴史的特徴について理解する。 ・内陸アジアの歴史的舞台となる自然環境を理解する。 ・秦・漢帝国の成立とその歴史的意義を理解する。 ・北方民族の活動と中国の分裂の流れを理解する。 ・東アジア文化圏の形成について理解する。
第2学年 1学期 期末まで	第3章 南アジア世界と東南アジア世 界の展開 第4章 西アジアと地中海周辺の国家 形成	<ul style="list-style-type: none"> ・仏教の成立と南アジアの統一国家を理解する。 ・インド古典文化とヒンドゥー教の特色について説明できる。 ・イラン諸国家の興亡とイラン文明を理解する。 ・ギリシア世界とローマと地中海支配を理解する。 ・キリスト教の成立と発展を説明できる。
第2学年 2学期 中間まで	第5章 イスラーム教の成立とヨーロッ パ世界の形成 第Ⅱ部 諸地域の交流・再編 第6章 イスラーム教の伝播と西アジア の動向	<ul style="list-style-type: none"> ・アラブの大征服とカリフ政権の成立を理解する。 ・ヨーロッパ世界の形成について具体的に説明できる。西ヨ ーロッパと東ヨーロッパの政治的・文化的な相違を理解す る。 ・イスラーム教の諸地域への伝播を具体的な歴史事項を挙 げながら説明できる。 ・西アジアの動向を理解する。
第2学年 2学期 期末まで	第7章・第9章 ヨーロッパ世界の変容と展開と 大交易大交流の時代 第10章 アジアの諸帝国の繁栄	<ul style="list-style-type: none"> ・アジア交易世界の興隆を理解する。 ・ヨーロッパの海洋進出によってアメリカ大陸がどのように変容 したのか説明できる。 ・オスマン帝国、サファヴィー朝、ムガル帝国のイスラム3帝 国と清朝繁栄について理解する。
第2学年 3学期 期末まで	第11章 近世ヨーロッパ世界の動向・ 第Ⅲ部 諸地域の結合と変 容 第12章 産業革命・環大西洋革命	<ul style="list-style-type: none"> ・ルネサンス、宗教改革、主権国家体制の成立の一連の流 れを理解する ・オランダ、イギリス、フランスの台頭など西ヨーロッパの覇権国 家の推移を理解する。北欧・東欧の動向も理解する。 ・産業革命、アメリカ合衆国の独立と発展、フランス革命と ナポレオンの支配を理解する。

第3学年 1学期 中間まで	第13章 イギリスの優位と欧米国民国家の形成 第14章 アジア諸地域の動揺	<ul style="list-style-type: none"> ・ウィーン体制の政治・社会の変動、列強体制の動揺を説明できる。 ・アメリカ合衆国の発展を理解する。 ・アジア地域の変容と植民地化の過程を説明できる。 ・東アジアの激動と半植民地化を理解する。
第3学年 1学期 期末まで	第15章 帝国主義とアジアの民族運動 第16章 第一次世界大戦と社会の変容	<ul style="list-style-type: none"> ・第2次産業革命と帝国主義、世界再分割と列強の対立、アジア諸国の変革と民族運動を理解する。 ・第一次世界大戦とロシア革命、ヴェルサイユ体制下の欧米諸国の動向、アジア・アフリカ地域の民族運動を説明できる。
第3学年 2学期 中間まで	第17章 第二次世界大戦と新しい国際秩序の形成	<ul style="list-style-type: none"> ・世界恐慌とヴェルサイユ体制の破壊、第二次世界大戦、戦後の新しい国際秩序の形成を理解する。ブレトウッズ国際経済体制は具体的に説明できる。
第3学年 2学期 期末まで	第IV部 地球世界の課題 第18章 冷戦と第三世界の台頭 第19章 冷戦の終結と今日の世界	<ul style="list-style-type: none"> ・冷戦の展開、第三世界の台頭とキューバ危機、冷戦体制の動揺を理解する。 ・1970年代以降の産業構造の変容、冷戦の終結、今日の世界状況を説明できる。

評価の観点及び内容	評価方法（具体例）
教員の発問に対し、積極的に取り組んでいる。周りのクラスメイトと主体的に意見の交換をする様子が見られる。＜主体性・多様性・協働性＞	loi10 課題（提出）
設定された課題に対する自分の考えを、他者にも読み取れるように適切に説明することができる。＜思考力・判断力・表現力＞	定期考査・loi10 課題（内容）
歴史的な知識を身につけられている＜知識・技能＞	定期考査・loi10 課題（内容）